



戦争をさせない石川の会 講演会

戦争・「慰安婦」問題・メディア

—歴史の真実に向き合うために—

メディアの存在意義は権力との距離にあります。安倍政権は NHK 人事への異常な介入、朝日新聞叩きにより、メディア支配を一段と強めています。私たちは歴史を書き直すことはできませんが、向き合うことはできます。20 年来、アジア各国の日本軍「慰安婦」の被害者に向き合い、日本政府に早期解決を求める活動をされてきた池田恵理子さんに戦争加害の視点から「慰安婦」問題の本質とメディアの果たす役割についてお話しいただきます。あなたも一緒に考えてみませんか。



講師

池田恵理子 さん

(女たちの戦争と平和資料館館長)

日時

12月8日(月)

18:30~20:30

会場

金沢市文化ホール

2階大集会室

資料代

500円

池田恵理子さんの近著、『「慰安婦」問題、すべての疑問に答えます』(合同出版)、『NHKが危ない』(あけび書房)は当日、会場でも販売します。

池田恵理子さんのプロフィール

- 池田さんは4年前にNHKを定年退職され、今は「女たちの戦争と平和資料館(wam)」館長として運営に携わっています。日本で唯一、「慰安婦」の被害と加害の証言や資料を集めたミュージアムです。
- NHKでは、ディレクターとして主に『おはようジャーナル』と『E T V 特集』の枠で女性、人権、教育、エイズ、戦争など多数の番組を制作されました。エイズ取材では、金沢に何度も訪れています。

主催 戦争をさせない石川の会

金沢市兼六元町9-40 金沢合同法律事務所気付 TEL076-221-4111